

北薩感染症情報

2026年第21週(5月18日～5月24日)

【問い合わせ先】 〒895-0041 薩摩川内市隈之城町228番地1

北薩地域振興局保健福祉環境部(川薩保健所)健康企画課

電話 0996-23-3165 FAX 0996-20-2127

E-メール kita-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

川薩・出水保健所における定点報告疾患

◎: 警報レベル ○: 注意報レベル

定点種別	対象疾患	警報レベル		注意報レベル	川薩保健所管内					出水保健所管内				
		開始基準値	終息基準値	基準値	前週報告数(人)	今週報告数(人)	定点あたり報告数	前週からの増減	警報注意報	前週報告数(人)	今週報告数(人)	定点あたり報告数	前週からの増減	警報注意報
急性呼吸器感染症(ARI) 定点	急性呼吸器感染症	-	-	-	190	207	69.00	↑	-	79	75	37.50	↓	-
	インフルエンザ	30.0	10.0	10.0	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
	COVID-19 (新型コロナウイルス感染症)	-	-	-	6	13	4.33	↑	-	2	1	0.50	↓	-
小児科定点	RS	-	-	-	2	2	1.00	→	-	-	1	1.00	↑	-
	咽頭結膜熱	3.0	1.0	-	-	1	0.50	↑	-	1	1	1.00	→	-
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.0	4.0	-	4	9	4.50	↑	-	7	3	3.00	↓	-
	感染性胃腸炎	20.0	12.0	-	13	9	4.50	↓	-	1	1	1.00	→	-
	水痘	2.0	1.0	1.0	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
	手足口病	5.0	2.0	-	4	8	4.00	↑	-	1	9	9.00	↑	◎
	伝染性紅斑	2.0	1.0	-	3	6	3.00	↑	◎	-	-	-	→	-
	突発性発疹	-	-	-	-	1	0.50	↑	-	-	1	1.00	↑	-
	ヘルパンギーナ	6.0	2.0	-	-	2	1.00	↑	-	1	-	-	↓	-
	流行性耳下腺炎	6.0	2.0	3.0	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.0	0.1	-	-	-	-	→	-	/	/	/	/	/
	流行性角結膜炎	8.0	4.0	-	2	4	4.00	↑	-	/	/	/	/	/
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
	無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
	クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
指定医療機関からの インフルエンザ入院報告		-	-	-	-	-	/	→	-	-	/	/	→	-
指定医療機関からの COVID-19入院報告		-	-	-	-	-	/	→	-	-	/	/	→	-
報告数合計		-	-	-	224	262	/	↑	/	92	92	/	→	/

<注意報・警報レベル>

- ・川薩保健所管内 伝染性紅斑(警報レベル)
- ・出水保健所管内 手足口病(警報レベル)

<全数報告>

- ・川薩保健所管内 なし
- ・出水保健所管内 なし

疾病別各保健所定点当たり報告 直近10w分(男女合計)

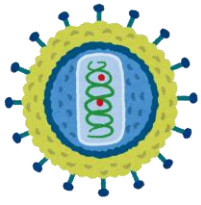
 警報レベル 注意報レベル

定点種別	疾病	警報/終息 基準値	注意報 基準値	川薩保健所管内推移 (定点あたり報告数) 基幹定点(報告数掲載)										
				12W	13W	14W	15W	16W	17W	18W	19W	20W	21W	
急性呼吸器 感染症(ARI) 定点	急性呼吸器感染症	—	—	55.33	50.67	51.00	51.00	51.00	52.33	69.67	46.33	63.33	69.00	
	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	2.67	1.67	0.67	1.00	—	—	—	—	—	—	
	COVID-19 (新型コロナウイルス感染症)	—	—	—	0.33	0.33	0.33	—	—	—	0.67	2.00	4.33	
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	1.00	—	—	1.00	—	0.50	1.50	—	1.00	1.00	
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	1.00	—	—	—	0.50	—	1.50	—	—	0.50	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	2.00	2.00	1.50	—	2.00	2.00	2.00	—	2.00	4.50	
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	9.50	7.50	3.50	4.00	3.50	2.00	8.50	0.50	6.50	4.50	
	水痘	2.00/1.00	1.00	—	0.50	—	—	—	0.50	0.50	0.50	—	—	
	手足口病	5.00/2.00	—	—	—	1.00	1.00	3.00	0.50	0.50	1.50	2.00	4.00	
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	0.50	2.50	2.00	1.00	0.50	1.50	0.50	1.00	1.50	3.00	
	突発性発疹	—	—	0.50	1.00	—	0.50	0.50	1.50	1.00	0.50	—	0.50	
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	—	—	—	—	—	—	1.00	0.50	—	1.00	
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.00/0.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	流行性角結膜炎	8.00/4.00	—	3.00	1.00	—	—	4.00	2.00	7.00	2.00	2.00	4.00	
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

定点種別	疾病	警報/終息 基準値	注意報 基準値	出水保健所管内推移 (定点あたり報告数) 基幹定点(報告数掲載)										
				12W	13W	14W	15W	16W	17W	18W	19W	20W	21W	
急性呼吸器 感染症(ARI) 定点	急性呼吸器感染症	—	—	24.50	33.00	28.00	22.50	24.50	34.00	45.50	26.50	39.50	37.50	
	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	5.50	1.50	3.00	3.00	2.50	—	—	—	—	—	
	COVID-19 (新型コロナウイルス感染症)	—	—	—	0.50	2.00	—	—	0.50	1.50	—	1.00	0.50	
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	—	—	—	1.00	1.00	1.00	—	—	—	1.00	
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	—	—	1.00	—	1.00	1.00	1.00	6.00	1.00	1.00	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	6.00	3.00	5.00	5.00	4.00	8.00	10.00	2.00	7.00	3.00	
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	3.00	3.00	2.00	—	—	2.00	1.00	1.00	1.00	1.00	
	水痘	2.00/1.00	1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	手足口病	5.00/2.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.00	9.00	
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	1.00	2.00	—	—	1.00	2.00	—	2.00	—	—	
	突発性発疹	—	—	1.00	—	1.00	—	—	1.00	2.00	—	—	1.00	
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.00	—	
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

第21週は川薩保健所管内で伝染性紅斑、出水保健所管内では手足口病が警報レベルとなっています。

6月1日～7日までHIV検査普及週間です。詳細については、次ページまたは県ホームページ等をご覧ください。



令和8年6月1日～7日は
「HIV検査普及週間」です



「HIV検査普及週間」とは...？

令和8年6月1日(月曜日)から7日(日曜日)は「HIV検査普及週間」として、国民のHIVやエイズに関する関心を喚起し、HIV感染の予防、早期発見を図るため、全国的に普及啓発の取組が実施されます。

この週間に合わせて、県内の保健所では、休日や平日夜間にHIV検査を実施しております。

エイズ(後天性免疫不全症候群)とは...

HIVと呼ばれるウイルス(ヒト免疫不全ウイルス)に感染することによって身体の免疫力が徐々に低下し、通常、健康であれば何でもない細菌やウイルス、微生物によって、感染症や悪性腫瘍(癌)などにかかりやすく、また治りにくなる病気です。

【期間】 令和8年6月1日～令和8年6月7日 (※事前予約制)

実施日は各保健所によって異なります。

次ページの表をご覧ください。



「HIV検査普及週間」中以外の通常検査

【県(鹿児島市を除く)の保健所】

毎週月曜日～金曜日(8時30分～17時15分)

保健所により、検査の実施日・実施時間が異なります。

事前に電話で予約をお願いします。

感染の有無をはっきり確認したいときは...？

感染の可能性のある機会があって3か月以上たってから検査を受けて「陰性」と出た場合は、感染していないと考えられます。



HIV検査普及週間

＜休日・平日夜間検査日程表＞

● 平日夜間検査

保健所	実施日	時間	予約期限	備考
指宿 ☎ 0993-23-3854	6月4日(木)	17:15～19:00	6月3日(水)17:00	
加世田 ☎ 0993-53-2315	6月3日(水)	17:15～19:00	6月2日(火)17:15	
伊集院 ☎ 099-273-2332	6月1日(月)	17:00～19:00	5月27日(金)17:00	
川薩 ☎ 0996-23-3165	6月2日(火)	17:00～19:00	6月1日(月)17:00	
出水 ☎ 0996-62-1636	6月5日(金)	17:00～19:00	6月4日(木)12:00	
大口 ☎ 0995-23-5103	6月4日(木)	17:00～19:00	6月3日(水)17:00	
始良 ☎ 0995-44-7956	6月5日(金)	17:00～19:00	6月4日(木)17:00	
志布志 ☎ 099-472-1021	6月4日(木)	17:00～19:00	6月2日(火)17:00	
鹿屋 ☎ 0994-52-2106	6月1日(月)	17:00～19:00	5月29日(金)17:00	
西之表 ☎ 0997-22-0018	6月2日(火)	17:00～19:00	6月1日(月)17:00	
屋久島 ☎ 0997-46-2024	6月3日(水)	17:00～19:00	6月2日(火)17:00	
名瀬 ☎ 0997-52-5411	6月2日(火)	17:00～19:00	6月1日(月)17:15	
徳之島 ☎ 0997-82-0149	6月8日(月)	17:00～19:00	6月5日(金)17:00	

● 休日検査

保健所	実施日	時間	予約期間	備考
鹿児島市 ☎ 099-803-7023	6月7日(日)	13:00～16:00	5月24日(日)～ 6月6日(土)	※電話受付は土日祝日を除く。 ※詳細は、鹿児島市のホームページに掲載

- HIV検査普及週間中（6月1日～6月7日）、休日・平日夜間にも無料で検査ができます。
- 検査を受けるには予約が必要となります。管轄の保健所に電話で予約をお願いします。

参考資料

[鹿児島県／「HIV検査普及週間」の実施について](#)
[鹿児島県／エイズの予防について](#)

手足口病について

参考資料

[手足口病](#) | [厚生労働省](#) | [厚生労働省](#)

感染経路: 飛沫感染、接触感染、糞口感染(便と一緒に排泄されたウイルスが口に入って感染すること)

※特に、手足口病にかかりやすい年齢層の乳幼児が集団生活をしている保育施設や幼稚園等では注意が必要です。

潜伏期間: 3~5日

症状: 口の中、手のひら、足底や足の甲等に2~3mmの水疱を伴う発しんが出ます。

予防方法: 手洗いをしっかりと行い、タオルの共有は避け、排泄物を適切に処理する。
手足口病は治った後も比較的長い期間便の中にウイルスが排泄され、また、感染しても発病しないままウイルスを排泄している場合もあると考えられることから、日頃からのしっかりとした手洗いが大切です。

伝染性紅斑について

参考資料

[伝染性紅斑](#) | [厚生労働省](#)

ヒトパルボウイルスB19による感染症です。

小児を中心にみられる流行性の発しん性の病気です。両頬がリンゴのように赤くなることから、「リンゴ病」と呼ばれることもあります。

感染経路: 飛沫感染、接触感染

潜伏期間: 10日から20日程度

症状: 微熱やかぜの症状などがみられます。(この時期にウイルスの排出が**最も多**くなります。) 続いて、両頬に蝶の羽のような境界鮮明な赤い発しん(紅斑)が現れます。(発しんが現れたときにはウイルスの排出はほとんどなく、感染力もほぼ消失しています。) その後、体や手・足に網目状やレース状の発しんが拡がります。

妊娠中または妊娠の可能性がある方へ

これまで伝染性紅斑に感染したことがない女性が妊娠中に感染した場合、胎児にも感染し、胎児水腫などの重篤な状態や、流産のリスクとなる可能性があります。伝染性紅斑を疑う症状がある場合は、医療機関へ相談してください。